

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	舟形ほほえみ応援券発行事業	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている生活者に対して商品券を配布し、物価高騰による負担の軽減を図る。 ②消耗品・印刷製本費・役務費・補助金 ③消耗品・商品券封筒代等【150,000円】 商品券印刷 @95円×4,550冊×1.1=【475,475円】 役務費・商品券郵送料ラベル作成込(ゆうパック) @520円×1,650冊=【858,000円】 補助金【91,260,000円】 ・商品券代 91,000,000円 (20,000円×4,550人) ・消耗品 10,000円 ・郵便料 50,000円 ・振込手数料 200,000円 ④住民・事業者	R8.1	R8.3
2	③消費下支え等を通じた生活者支援	地域経済活性化・物価高騰対策 プレミアム付き商品券発行事業	①光熱費・食料品等の価格高騰の影響を受けている地域経済の回復を図るために、プレミアム付き商品券を発行する。 ②消耗品・補助金 ③補助金【5,077,050円】商工会への補助金積算内訳 プレミアム30%商品券3,000円×1,650冊=4,950,000円 印刷製本費円(内訳:77円×1,650冊=127,050円) (一般財源128千円) ④住民・事業者	R7.8	R8.3
3	④消費下支え等を通じた生活者支援	物価高騰対策プレミアム付き商品券発行事業	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている生活者や事業者の支援を図るために、プレミアム付き商品券を発行する。 ②時間外手当・消耗品・補助金 ③プレミアム商品券発行事業 ・時間外手当【150,000円】・消耗品費【220,000円】・補助金【28,602,000円】 商工会への補助金積算内訳 プレミアム30%商品券3,000円×9,000冊=27,000,000円 消耗品100,000円 印刷製本費 955,000円 (内訳:95円×9,000冊=855,000円 ・チラシ・ポスター 100,000円) 役務費 547,000円 (内訳:郵送代 50,000円、振込手数料 200,000円、販売手数料 297,000円) ④住民・事業者 (その他:一般財源2,715千円、県支出金5,420千円)	R8.3	R8.3
4	⑧農林水産業における物価高騰対策支援	農産物直売施設空調設備省エネルギー化推進事業	①産直まんざくは、空調設備の老朽化により消費電力量が多く、電気料金高騰の影響を受け、経営に悪影響を及ぼしている。機械設備等のコストが高騰する中、産直まんざくの空調機能の向上と省電力化を目的として、空調設備工事にかかる費用を支援し、経営の継続を図る。 ②補助金。 ③省エネエアコン導入工事 3,100千円 ④舟形町観光物産協会(まんざくの会会員及び消費者)	R8.1	R8.3
5	⑧農林水産業における物価高騰対策支援	農業用揚水ポンプ等電気料金高騰対策支援事業	①農業用揚水ポンプ等に使用する電気料金の高騰に対する支援。エネルギー等の物価高騰の影響により、電気料金が高騰しており、経営を圧迫している。水利組合等に対し、令和3年度と令和8年度を比較した価格上昇分の一部を支援することで、生産継続の意欲の醸成を図る。ただし、他の制度により価格上昇相当分の補助金等が交付される場合は、その額を差し引いた額を交付する。 ②補助金 ③令和3年度と令和8年度の電気料金を比較し、増加した額の50%以内を補助金として交付する。申請額が予算額を超過した場合は、予算の範囲内で減額調整し交付する。 (R8増加見込額)12,683,000円×(補助率)50%≈6,342,000円 ④水利組合、農業者が組織する団体等	R8.3	R8.3
6	③物価高騰に伴う子育て世帯支援	小学校体育着等購入費補助事業	①物価高騰による保護者の教育費負担軽減を目的に新1年生の児童が小学校で使用する体育着等の購入費を補助する。 ②補助金 ③舟形小学校 体育着等購入費補助金@10,000円×(新1年生24人)=240,000円 ④小学生の保護者	R8.3	R8.3
7	③物価高騰に伴う子育て世帯支援	中学校制服等購入費補助事業	①物価高騰による保護者の教育費負担軽減を目的に新1年生の生徒が中学校で使用する制服等の購入費を補助する。 ②補助金 ③舟形中学校 制服等購入費補助金@60,000円×(新1年生36人)=2,160,000円 ④中学生の保護者	R7.4	R8.3
8	③物価高騰に伴う子育て世帯支援	保育園完全給食導入事業	①現在舟形ほほえみ保育園では未満時にのみ主食(米飯)含む完全給食を実施しており、以上児は各家庭から米飯を持参している状況。必要資器材を導入し、以上児においても完全給食を実施することで、保護者負担軽減に寄与する。 ②完全給食導入に係る資器材等一式の経費。 ③(1)物品等購入 ・消耗品費【314千円】ご飯用食器ほか ・備品購入費【802千円】業務用IH炊飯ジャー3升炊きほか (2)付帯工事【165千円】 ・業務用炊飯器使用に係る単相200V、30A対応コンセント設置修繕工事 一式 165,000円 ④園児の保護者	R7.12	R8.3
9	③物価高騰に伴う子育て世帯支援	保育園入園児祝品支給事業	①保育園入園時に、これまで各家庭で購入していた園指定通園カバンやカラー帽子を支給し、保護者負担の軽減を図る。 ②報償費 ③通園カバン(新年少児) 20人×4,290円=85,800円 カラー帽子(新1歳児~)18人×750円=13,500円	R8.3	R8.3